



「福島」の悲劇繰り返さず 住民ら 賠償恐れず申し立て

高浜原発 再稼働差し止め

高浜原発再稼働認めず 北日本 3、4号機 福井地裁初の仮処分

高浜原発再稼働 差し止め仮処分の争点	
重大事故が起こる可能性はあるか	
申立人の主張	関電の想定に満たない地震でも、外部電源の遮断などで冷却機能喪失による事故が起こる
関西電力の主張	地震や津波の規模は把握しており、対策を講じている。周囲への放射性物質の大量放出は防止できる
決定	安全施設、安全技術に多くの脆弱（ぜいじゃく）性がある。原子力規制委員会の新規制基準も合理性を欠いている

今後の訴訟にも力
 志賀原告団・山崎氏
 志賀原発差し止め訴訟の原告団副団長、山崎彰平平和運動センター議長は「原発反対派の意見を聞き入れてくれた非常にうれしい決定だ。政府の審査結果がどうであろうと、福島の事故が起こった時

点で、原発に『絶対安全』はない。水見市をはじめ、県内にも大きな影響がある志賀原発の今後の訴訟にも力になる」と話した。

志賀原発を廃炉に！訴訟 原告団総会

5月30日（土）総会：午後2時～ 記念講演：3時～

石川県地場産業振興センター
 新館1Fコンベンションホール



講師 井戸謙一さん

「フクシマを予言した2006年志賀差止判決」
 あの元裁判官が脱原発を熱く語る!!

富山 原告団 26人
 サポーター 800人

年会費納入をお願いします
 原告は 3,000円
 サポーターは 1,000円

